

東京大学駒場博物館所蔵第一高等学校絵画資料修復記念

知られざる明治期日本画と「一高」の倫理・歴史教育

記念シンポジウム プログラム

2017年12月2日(土) 東京大学 駒場Iキャンパス 学際交流ホール

10:00 開会挨拶 三浦篤(東京大学総合文化研究科、駒場博物館)

10:10 趣旨説明 折茂克哉(東京大学駒場博物館)

10:30 セッション1「近代日本画としての一高歴史画」

塩谷純(東京文化財研究所)、椎野晃史(福井県立美術館)、栗林陵(横須賀美術館)

司会:野地耕一郎(泉屋博古館分館 東京) コメンテーター:古田亮(東京藝術大学大学美術館)

12:00 昼休み

12:45 ギャラリートーク「日本画の修復」(駒場博物館1階展示室)

折茂克哉、岸田憲和(株式会社 数奇和)

13:30 セッション2「教育史からみた一高歴史画」

富岡勝(近畿大学)、森光彦(京都市学校歴史博物館)、井戸美里(京都工芸繊維大学)

司会:折茂克哉 コメンテーター:佐藤道信(東京藝術大学)

15:00 休憩

15:15 セッション3「一高歴史画にみる日本、西洋」

高岸輝(東京大学人文社会系研究科)、三浦篤

司会:井戸美里 コメンテーター:佐藤康宏(東京大学人文社会系研究科)

16:15 全体討議

17:00 東京大学大学院総合文化研究科 研究科長挨拶 石田 淳

17:15 石橋財団挨拶 西嶋大二 常務理事(公益財団法人 石橋財団)

閉会挨拶 三浦篤

17:30 閉会

発表は各20分、質疑は各セッション20分、コメントは各セッション10分程度を予定しております。